

エコなくらし

地球や人に優しいまちに

第22回 生ごみの水切りでごみ減量!

冬期間は畑に生ごみを埋めることができないため、燃やすごみの生ごみの量が増えてしまいがち。野菜の調理では、洗う前に必要な分だけ先に皮をむくなどして、できるだけ水にぬらさないことや、生ごみは水切りをするなどして出せば、家計にもエコで大幅なごみ減量にもつながります。

生ごみの水切りを! 作・絵 いっちゃん



「エコなくらし」へのご意見をお寄せください
市民環境課生活環境係 ☎ 62-3111 内線 192



わが家の 人気者

木島地区
2歳6か月
No. 286

高藤 由宇 ちゃん

おばあちゃんに習った歌を歌うことが好きな由宇ちゃん。そのおかげで歌えるようになった曲目もたくさんあります。絵本の暗記が得意で、絵を見ながらお父さんたちに読んであげています。

お家では、自分でエプロンをつけて食事のお手伝いをしたり、今では自宅の雪片付けをするなど、家族からも頼りにされています。

(直樹さん、由紀さんの長女)

このコーナーに出てみませんか?
「わが家の人気者」に登場していただける2、3歳くらいのお子さんとお母さんを募集しています。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を! ☎ 62-3111 内線 337

飯山市美術館情報



⑥『雪おろし』河野文夫作(個人所蔵)
河野文夫(1908~1991、佐賀県出身)は飯山北高校で3年間、飯山南高校で12年間教職を勤め、飯山の美術教育に大きな影響を与えた人物です。

常設展示 長谷川青澄、宮沢鉄夫、佐藤武造、河野文夫、寺瀬黙山など、郷土ゆかりの美術家の作品を展示しています。

- 入館料: 大人 300 円、市内の小・中学生入館無料 (引率、同伴の方を含む)
- 開館時間: 午前 9 時~午後 5 時
- 休館日: 毎週月曜日
- お問い合わせ: 飯山市美術館 ☎ 62-1501

編集後記

▼たくさん雪が降りましたね。飯山市民にとって生活の一部となっている雪。12月になってもなかなか降雪がなく心配されましたが、市内スキー場開きに間に合うよう雪が降りました。近年は雪不足に悩まされている「雪まつり」などのイベントも控え、適度な降雪がこのまま続いてくればと思います。▼1月最後の週末、「なべくら高原スノーシューフェスティバル」が行われます。私は昨年、ここでスノーシューを試乗し購入したので、今年は取材も兼ねツアーに参加したいと思っています。とにかくスノーシューを始めようとお考えの方にはオススメのイベント。普段見ることのできない幻想的な雪景色を見に出かけませんか。ニフ宮